

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

## 2019年度事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 あいの土山振興会

## 1 事業の成果

東海道士山宿で「あいの土山宿場まつり」を開催した。若年層から高齢者層の多くの参加を得ることができ、地域の活性化に寄与する目的を達成できた。

住民活動推進事業では、3団体に支援することが出来ました。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
あいの土 山宿場ま つり	東海道 49 番目の宿場町の 特色を活かし、市民が中心 で誰もが参加できる楽し く愉快的なまつり	2019 年 9 月 29 日	東海道 伝馬館 前広場	65名	来町者及び 見学者 約 3000 名	889
住民活動 の推進	チャチャ小町	11月 30日	伝馬館	15名	参加者 50名	10
	扇屋社中	9月14 日	扇屋	20名	参加者 70名	50
	年賀交歓会	2020 年 1 月 12 日	ダイヤ モンド 滋賀	8名	参加者 40名	55

2019年度 活動計算書  
 2019年4月1日から2020年3月31日まで  
 特定非営利活動法人 あいの土山振興会  
 (単位：円)

科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費		52,000	
賛助会員受取会費		240,000	
.....			
2. 受取寄附金			
受取寄附金		85,000	
施設等受入評価益			
.....			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金		550,000	
.....			
4. 事業収益			
〇〇事業収益		172,220	
5. その他収益			
受取利息		8	
雑収益			
.....			
経常収益計			1,099,228
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
・宿場まつり事業費			
人件費計			
(2) その他経費		889,354	
会議費			
旅費交通費			
施設等評価費用			
減価償却費			
支払利息			
・住民活動支援事業		115,733	
その他経費計			
事業費計			1,005,087
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
・通信費			
人件費計			
(2) その他経費		37,321	
会議費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
.....			
その他経費計			
管理費計			37,321
経常費用計			1,042,408
当期経常増減額			
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益			
.....			
経常外収益計			
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			56,820
前期繰越正味財産額			1,113,755
次期繰越正味財産額			1,170,575

2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人 あいの土山振興会

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	1,170,575	
未収金		
.....		
流動資産合計		1,170,575
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具		
什器備品		
.....		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
.....		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
○○特定資産		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,170,575
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
前受民間助成金		
.....		
流動負債合計		0
2. 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
.....		
固定負債合計	0	
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	1,113,755	
当期正味財産増減額	56,820	
正味財産合計		1,170,575
負債及び正味財産合計		1,170,575

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部  
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部  
1 指定正味財産  
指定正味財産合計  
2 一般正味財産  
一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

○○○

2019年度 財産目録

2020年3月31日現在

特定非営利活動法人 あいの土山振興会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	39,222		
滋賀銀行普通預金	1,131,353		
未収金			
××事業未収金			
.....			
流動資産合計		1,170,575	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
.....			
歴史的資料			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
財務ソフト			
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
○○特定資産			
××銀行定期預金			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,170,575
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
.....			
預り金			
源泉所得税預り金			
.....			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金			
××銀行借入金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,170,575